

平成２２年度 天草地域自立支援協議会第２回定例会（Ｈ２２．９．６）

事例報告（就労継続支援Ｂ型事業所、授産施設）

１．報告機関：天草ポランの広場

内 容：利用者の確保について（８割は精神障がい者）

新規の利用者には、アルコール依存症や薬物中毒など問題を抱えた人が多い

２．報告機関：みやおみやおベーカリー

内 容：利用者の家庭環境・保護者に問題がある場合、事業所での支援の限界を感じる。パニック時に対応が難しい子がいる。大人になってから支援が難しいケースが出てくると考える。

３．報告機関：びゅあ

内 容：利用者の確保について（遠方の利用希望者）

グループホームや送迎の有無を聞かれる。

４．報告機関：かしの木学園

内 容：利用者の工賃確保について（製品の販路拡大）

保護者の高齢化の問題

その他の意見

- ・グループホームは消防法や建築基準法などクリアしないといけないことが多く開業時の費用が掛かる場合がある。
- ・印刷、クリーニング業者で障がい者を雇用してＡ型事業をすればいいのでは。
- ・利用者の休日、夜間の対応はどうしているか？
まったく無いわけではない（対応している）トラブルがあるのは、軽度（知的）の方が多い。